

Dell P2418HT ユーザーガイド

モデル番号: P2418HT
規制モデル: P2418HTt





注意：注意は、コンピューターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告：警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起これることを示します。



危険：危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

Copyright © 2017-2020 Dell Inc. All rights reserved. 本製品は米国および国際的な著作権法および知的財産法で保護されています。

Dell™およびDellのロゴは、米国および/またはその他の地域におけるDell Inc.の商標です。ここに記載されているその他のマークおよび名称は、各社の商標である場合があります。

内容


お使いのモニターについて	5
パッケージの内容	5
機能	6
部品とコントロール	7
仕様	10
プラグアンドプレイ	20
LCDモニター品質とピクセルポリシー	20
モニターの設定	21
ケーブルを配線します	21
ケーブルカバーを取り付ける	22
スタンドの取り付け	23
傾け、回転させばす	26
モニターの接続	27
まとめケーブル	28
モニタースタンドの取り外し	29
壁取り付け(オプション)	30
モニターの操作	31
モニターの電源を入れる	31
フロントパネルコントロールの使用	31
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用	34

トラブルシューティング	49
セルフテスト	49
ビルトイン診断	50
共通の問題	52
製品固有の問題	54
タッチスクリーンの問題	55
ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題	56
付録.....	57
安全上の注意.....	57
FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報	57
Dellに連絡	57
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース	58
モニタのセットアップ	58
お手入れのガイドライン	60

お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には[Dellにご連絡](#)ください。

 注意：一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。

	モニター
	スタンドライザー
	スタンド台
	ケーブルカバー
	電源ケーブル(国によって異なります)

	USB 3.0アップストリームケーブル(モニターのUSBポートを有効にします)
	DPケーブル(DP対DP)
	VGAケーブル
	ケーブルスリーブ
	<ul style="list-style-type: none"> • 簡単セットアップガイド • 安全、環境、および規制に関する情報

機能

Dell P2418HTフラットパネルディスプレイは、アクティブマトリクス、薄膜トランジスター (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LEDバックライトを有します。モニターの特徴は次のとおりです。

- 60.47cm (23.8インチ) 表示可能領域のディスプレイ (対角で測定)。解像度 1920 x 1080 (16:9 のアスペクト比)。それ以下の解像度に対してはフルスクリーン対応。
- チルトおよびスイベル調整能力。
- 取り外し可能なスタンドと自由自在な取り付けが可能な VESA (ビデオエレクトロニクススタンダードズアソシエーション) 100mm 取り付け穴。
- DP、VGA、HDMI、USB 3.0を使った広範囲にわたるデジタル接続が可能であるため、モニターを将来長く使用できます。
- アセットマネジメント機能。
- ちらつきのない画面とブルーライト放射を最小限に抑える ComfortView 機能を用いて、目の快適さを最適化します。
- 簡単設定と画面の最適化を可能にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- スタンドロック。
- 資産管理機能をサポートします。
- ヒ素を含まないガラスと水銀を含まないパネル(のみ)。
- エネルギーゲージには、モニターが消費しているエネルギーレベルがリアルタイムで表示されます。
- スタンバイモードで ≤ 0.3 W。

部品とコントロール

前面ビュー



ラベル	説明
1	ファンクションボタン (詳細は モニターの操作 を参照ください)
2	電源オン/オフボタン (LEDランプあり)

背面ビュー

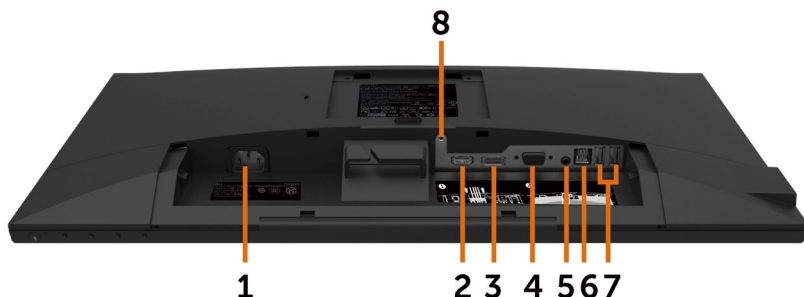


ラベル	説明	目的
1	100 mm x 100 mmのVESA取り付け穴 (VESAカバーの下)	VESA互換壁取り付けキット(100 mm x 100 mm)を使用する壁取り付けモニター。
2	規制ラベル	規制承認をリストします。
3	セキュリティロックスロット	モニターを固定するために、セキュリティロックを使用します (別売)。
4	スタンドリリースボタン	スタンドをモニターから外します
5	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
6	ケーブルフック	ケーブルを配線するために使用します。
7	ケーブルルーティングラベル	ケーブルの配線方法を示します。
8	ケーブル管理スロット	スロットを通して配置することで、ケーブルをまとめるために使用します。

側面ビュー



底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コードコネクタ	電源ケーブルを接続してください。
2	HDMIポート	HDMI ケーブル (オプションの購入) を使って、ご利用のコンピュータを接続します。
3	DPコネクタ	コンピューターの DP ケーブルを接続してください。
4	VGAコネクタ	コンピューターの VGA ケーブルを接続してください。
5	音声ライン出力ポート	HDMIまたはDPオーディオチャンネルからの再生オーディオをスピーカーに接続します。2チャンネルオーディオのみサポートしています。注意: オーディオライン出力ポートは、ヘッドフォンをサポートしていません。 ⚠危険: イヤホンやヘッドフォンからの過剰な音圧は、聴覚の損傷や難聴の原因となります。
6	USB 3.0アップストリームポート	モニターに付属するUSBケーブルをコンピューターに接続します。このケーブルを接続すれば、モニターとモニターのタッチスクリーン機能にUSBダウンストリームコネクタを使用することができます。
7	USB 2.0ダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。USBケーブルをお使いのコンピューターおよびモニターのUSBアップストリームコネクタに接続した場合のみ、これらのコネクタを使用することができます。
8	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使ってスタンドをモニタにロックする (ネジは含まれていません)

仕様

スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	インプレーンスイッチング技術
アスペクト比	16:9
表示可能な画像サイズ	
対角	60.47 cm (23.8インチ)
アクティブ領域	
水平	527.04 mm (20.75インチ)
垂直	296.46 mm (11.67インチ)
領域	156,246.2 mm ² (242.15平方インチ)
ピクセルピッチ	0.2745 mm x 0.2745 mm
ピクセルパーインチ (PPI)	93
視野角	
水平	178°標準値
垂直	178°標準値
明るさ	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
ダイナミックコントラスト比	8,000,000:1
ディスプレイ画面コーティング	前面偏向板 (3H) ハードコーティングのアンチグレア処理
バックライト	白色 LED、エッジライトシステム
応答時間	6ms 標準値 (グレーからグレー)
色深度	1670万色
色域*	CIE 1976 (84%), CIE 1931 (72%) 注意: 色域はCIE1976 (84%)とCIE1931 (72%) テスト標準に基づく。
接続性	<ul style="list-style-type: none">• 1 x DP 1.2 (HDCP 1.4)• 1 x VGA• 1 x HDMI1.4 (HDCP 1.4)• 2 x USB 2.0 ダウンストリームポート• 1 x USB 3.0 ダウンストリームポート• 2A で充電能力 (最大) を持つ 1 x USB 3.0• 1 x USB 3.0 アップストリームポート• 1 x アナログ 2.0 オーディオライン出力 (3.5mm ジャック)
境界幅 (モニターの端からアクティブ領域まで)	5.4 mm (上) 5.4 mm (左 / 右) 19.51 mm (下)
調整機能	

高さ調節可能なスタンド チルト スイベル ピボット	0 to 90 mm -5° to 60° -30° to 30° NA
ケーブル管理	対応
Dell Display Manager (DDM) の互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能
セキュリティ	セキュリティロックスロット (ケーブルロックは別売り) 盗難防止スタンドロックスロット (パネル向け)

タッチ

タイプ	投影型静電容量方式
対角パネル	23.8インチ
アクティブ領域	
水平	527.04 mm (20.75インチ)
垂直	296.46 mm (11.67インチ)
領域	156,246.2 mm ² (242.15平方インチ)
入力方式	素手の指
タッチポイント	10ポイントタッチ
タッチ応答時間	35 ms
タッチ解像度	4096 x 4096
タッチ方式	指
OS	Windows 10の認定

解像度の仕様

水平スキャン範囲	30 kHzから 83 kHz(DP/HDMI/VGA)
垂直スキャン範囲	50 Hzから 76 Hz(DP/HDMI/VGA)
事前設定の最高解像度	1920 x 1080、60Hz
ビデオ表示機能 (DPとHDMI/VGA再生)	480i, 480p, 576i, 576p, 720p, 1080i, 1080p

プリセットディスプレイモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
640 x 480	31.5	60.0	25.2	-/-
640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
800 x 600	37.9	60.0	40.0	+/+
800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
1152 x 864	67.5	75.0	108.0	+/+
1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+
1600 x 900	60.0	60.0	108.0	+/-
1920 x 1080	67.5	60.0	148.5	+/+

電氣的仕様

ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> • それぞれの微分直線に対するデジタルビデオ信号。100オームインピーダンスでの微分直線ごとに。 • DP/HDMI/VGA信号入力サポート
入力電圧/周波数/電流	100 VAC~240 VAC / 50 Hzまたは60 Hz ± 3 Hz / 1.5 A (最大)
突入電流	0 °Cで (コールドスタート) 120 V: 40 A (最大) 0 °Cで (コールドスタート) 240 V: 80 A (最大)
消費電力	0.2 W (オフモード) ¹ 0.2 W (スタンバイモード) ¹ 13.4 W (オンモード) ¹ 51 W (最大) ² 13.9 W (Pon) ³ 50.8 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

² すべてのUSBポートに最大電力負荷をかけた状態で、輝度とコントラストを最大に設定。

³ Pon: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りのモードの電力消費。

TEC: Energy Star バージョン 8.0 において定義される通りの合計エネルギー消費量 (kWh)。


本書は情報提供のみを目的としており、実験室での性能を記載しております。お買い求めになった製品はご注文されたソフトウェア、コンポーネント、周辺機器によっては異なる性能を示すことがあります。かかる情報を更新する義務はその製品にありません。そのため、電気の許容範囲やその他について意志決定するとき、お客様はこの情報に頼るべきではありません。精度または完全性に関しては、明示的にも黙示的にも何の保証もありません。

 **注意: ENERGY STAR 認定モニター。**



本製品は工場出荷時の設定でENERGY STARに適合しており、OSDメニューにある「工場出荷時の値にリセット」機能を使って復元することができます。工場出荷時の設定を変更したり、他の機能を有効にすると、消費電力がENERGY STARで指定されている限界値を超えた値に増大する可能性があります。

物理特性

コネクタタイプ	<ul style="list-style-type: none"> • DP コネクタ • VGA コネクタ • HDMI コネクタ • オーディオラインアウト • USB 3.0 コネクタ (バッテリーアイコン付きのポート  ポートは、BC 1.2 をサポートします。) <ul style="list-style-type: none"> • USB 2.0 コネクタ
シグナルケーブルタイプ (受信トレイ)	DP-DP, 1.8 M ケーブル。 VGA, 1.8 M ケーブル。 USB 3.0, 1.8 M ケーブル。
寸法(スタンドあり)	
高さ(拡張)	419.6 mm (16.52インチ)
高さ(圧縮)	323.2 mm (12.72インチ)
幅	537.8 mm (21.17インチ)
奥行き	234.8 mm (9.24インチ)
寸法(スタンドなし)	
高さ	321.4 mm (12.65インチ)
幅	537.8 mm (21.17インチ)
奥行き	54.1 mm (2.13インチ)
スタンド寸法	
高さ(拡張)	335.0 mm (13.19インチ)
高さ(圧縮)	242.7 mm (9.56インチ)
幅	292.0 mm (11.50インチ)
奥行き	234.8 mm (9.24インチ)

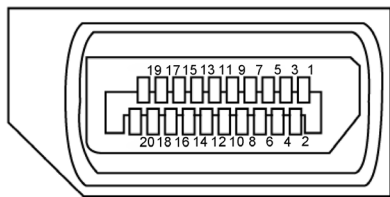
重量	
パッケージ含む	9.50 kg (20.94ポンド)
組み立てスタンドとケーブル含む	7.42 kg (16.35ポンド)
スタンド、ケーブルなし (壁取り付けまたはVESA マウント用 - ケーブルなし)	3.12 kg (6.88ポンド)
組み立てスタンドの	3.78 kg (8.33ポンド)
フロントフレーム光沢	2~4 GU

環境特性

準拠規格	
ENERGY STAR 認定モニター	対応
EPEAT	該当する場合はEPEATに登録されています。EPEAT への登録は国により異なります。国別登録状況については、 www.epeat.net をご覧ください。
TCO認定ディスプレイ	対応
RoHS準拠	対応
BFR/PVC フリーのモニター (外部ケーブルを除く)	対応
温度	
動作	0 °C to 40 °C (32 °F to 104 °F)
非動作	-20 °C to 60 °C (-4 °F to 140 °F)
湿度	
動作	10%から80% (結露なし)
非動作	5%から90% (結露なし)
高度	
動作	最高5,000 m (16,404フィート)
非動作	最高12,192 m (4万フィート)
熱出力	174.02 BTU/時(最大) 45.72 BTU/時(標準値)

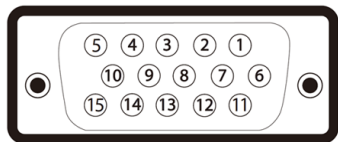
ピン割当

DPコネクタ



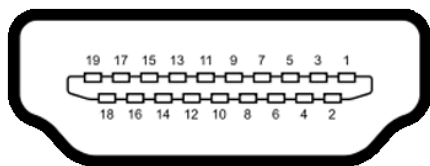
ピン番号	接続された信号ケーブルの20ピン側
1	ML3(n)
2	GND
3	ML3(p)
4	ML2(n)
5	GND
6	ML2(p)
7	ML1(u)
8	GND
9	ML1(p)
10	ML0(n)
11	GND
12	ML0(p)
13	CONFIG1
14	CONFIG2
15	AUX CH (p)
16	DP_Cable Detect
17	AUX CH (n)
18	ホットプラグ検出
19	GND
20	+3.3V DP_PWR

VGAコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの15ピン側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	コンピューター5V/3.3V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック

HDMIコネクタ



ピン番号	接続された信号ケーブルの19ピン側
1	TMD5データ2+
2	TMD5データ2シールド
3	TMD5データ2-
4	TMD5データ1+
5	TMD5データ1シールド
6	TMD5データ1-
7	TMD5データ0+
8	TMD5データ0シールド
9	TMD5データ0-
10	TMD5クロック+
11	TMD5クロックシールド
12	TMD5クロック-
13	CEC
14	使用不可 (デバイス無接続)
15	DDCクロック (SCL)
16	DDCデータ (SDA)
17	DDC/CECグラウンド
18	+5V電源
19	ホットプラグ検出

ユニバーサル・シリアルバス (USB) インターフェース

このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについての情報を提供します。

注意: BC 1.2準拠のデバイスのUSBダウンストリームポート (バッテリーアイコンが「**SS**」のポート) で最大2 A、その他の2つのUSBダウンストリームポートで最大0.9 A。

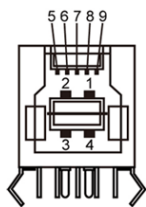
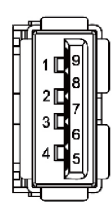
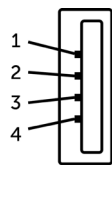
お使いのコンピューターには次のUSBポートがあります。

- 1x USB 3.0 アップストリーム - 下部
- 2x USB 2.0 ダウンストリーム - 下部
- 2x USB 3.0 ダウンストリーム - 左側

電源充電ポート - バッテリーアイコン付きポート **SS** は、デバイスが BC 1.2 互換である場合、高速電流充電機能をサポートします。

注意: モニターの USB ポートは、モニターがオンモードか、スタンバイモードにある場合にのみ機能します。ディスプレイをオフにしてから再びオンにした場合、接続されている周辺機器が通常の機能を再開するまでに数秒時間がかかる場合があります。

転送速度	データレート	消費電力
スーパースピード	5Gbps	4.5W (最大、各ポート)
ハイスピード	480Mbps	2.5W (最大、各ポート)
フルスピード	12Mbps	2.5W (最大、各ポート)

USB 3.0 アップストリームポート		USB 3.0 ダウンストリームポート		USB 2.0 ダウンストリームポート	
					
ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	VBUS	1	VBUS	1	VCC
2	D-	2	D-	2	DMD
3	D+	3	D+	3	DPD
4	GND	4	GND	4	GND
5	StdB_SSTX-	5	StdA_SSRX-		
6	StdB_SSTX+	6	StdA_SSRX+		
7	GND_DRAIN	7	GND_DRAIN		
8	StdB_SSRX-	8	StdA_SSTX-		
9	StdB_SSRX+	9	StdA_SSTX+		
シールド	シールド	シールド	シールド		

プラグアンドプレイ

任意のプラグアンドプレイ互換コンピューターにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用したコンピューターに、拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、コンピューターは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動です。希望があれば、別の設定を選択できます。モニターの設定で、モニター設定変更についての詳細情報が必要な場合には、[モニターの操作](#)を参照ください。

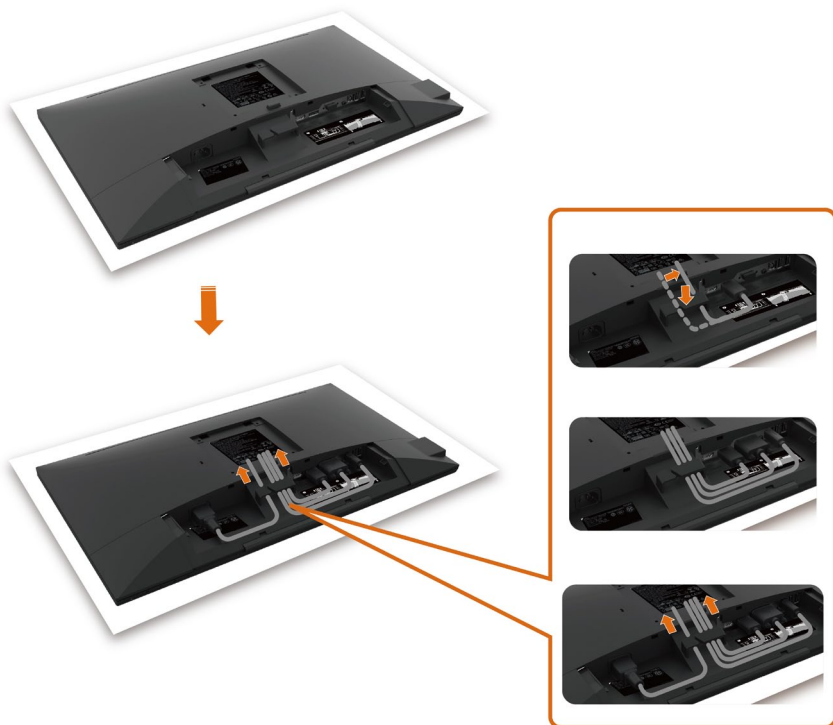
LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。これらは確認することは難しく、ディスプレイの品質や使いやすさには影響しません。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、<http://www.dell.com/support/monitors>を参照ください。

モニターの設定

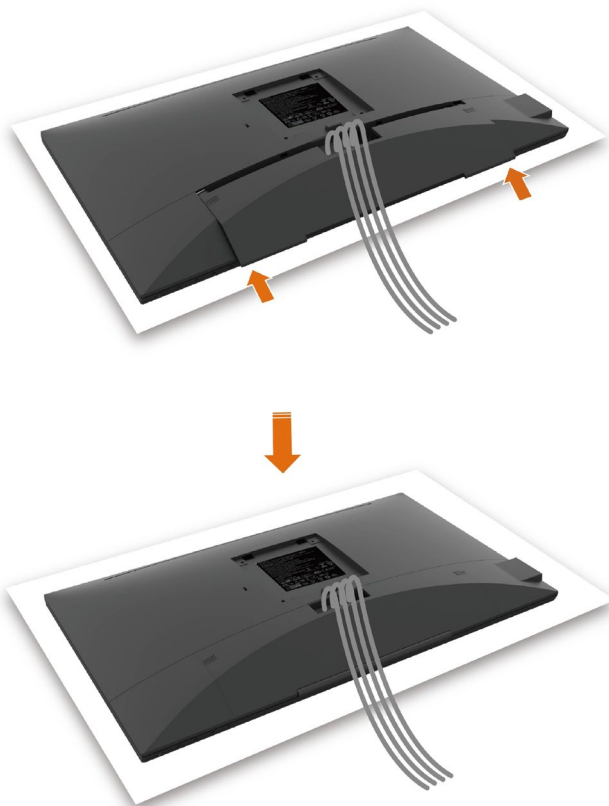
ケーブルを配線します

△ 警告: ディスプレイパネルを傷つけないように、清潔で平面になった柔らかい場所にモニターを置きます。



- モニターの保護カバーを外して、モニターの前面がそれに対して下方向を向く形で設置します。
- ケーブルを配線するには：
 1. DPケーブルをDPコネクタに挿入し(モニターを接続する)、ケーブルフックの長い側を押し、ケーブルを上から下に押しします。
 2. ステップ1を繰り返し、VGA/USBケーブルを対応するコネクタに挿入し、ケーブルを整理します。
 3. 最後に、電源ケーブルを挿入/整理し、上に示すように、すべてのケーブルを締め付けます。

ケーブルカバーを取り付ける

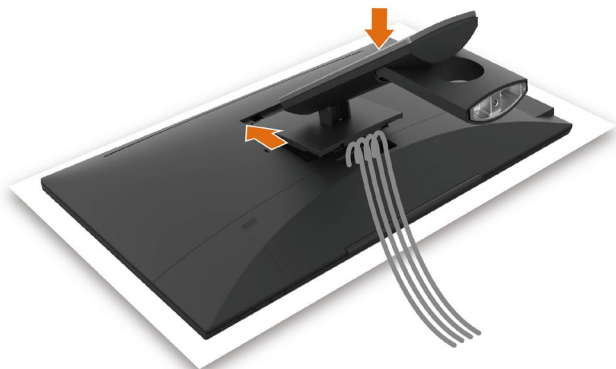


ケーブルカバーを取り付けるには：

- カードスロット上にケーブルカバーを配置します。
- 矢印の方向に従って、所定の位置にカチッと収まるまでケーブルカバーを押してください。

スタンドの取り付け

- 📎 注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドライザーとスタンド台は取り外されています。
- 📎 注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。
- ⚠ 警告: ディスプレイパネルを傷つけないように、清潔で平面になった柔らかい場所にモニターを置きます。



モニタースタンドを取り付けるには:

- スタンド上部にある2つのタブをモニター背面の溝に差し込みます。
- スタンドが所定の位置にはめ込まれるまで押します。



- 三角マーク▲が上を向いた状態でスタンド台を持ちます。




- スタンド台の突起したブロックを、スタンドのそれ専用の溝に合わせます。
- スタンド台ブロックをスタンドの溝にしっかりとはめます。



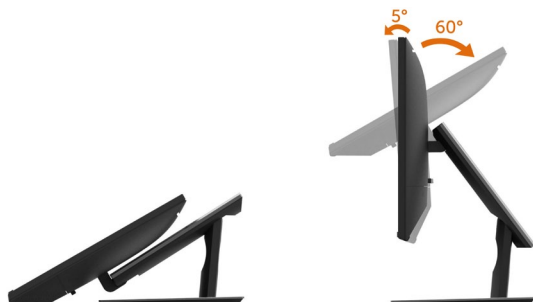
- ネジハンドルを持ち上げて、時計回りに回します。
- ネジをしっかりと締めた後に、くぼみにネジハンドルを折り畳んで収めます。

傾け、旋回させばす

 注意: これは、スタンド付きモニターに適用されます。他のスタンドをご購入された場合、セットアップ指示についてはそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。

傾き

モニターにスタンドを接続すると、もっとも見やすい角度にモニターを傾けることができます。チルト角は、 -5° ~ $+60^{\circ}$ の間です。



旋回

スイベル角は、 $+30^{\circ}$ ~ -30° の間です。



 注意: 工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

モニターの接続

⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、**安全上の注意**に従ってください。

モニターをコンピュータに接続するには:

- 1 コンピュータの電源を切ってください。
- 2 モニターとコンピュータをHDMI/DP-DP/VGA/USBケーブルで接続します。
- 3 コンピュータの電源を入れてください。
- 4 Monitor OSD Menuで正しい入力ソースを選択しコンピュータの電源を入れてください。

シングルモニター接続

HDMIケーブルの接続(オプションの購入)



DP (DP対DP)ケーブルの接続



VGAケーブルの接続



USBケーブルの接続



まとめケーブル



モニターとコンピューターに必要なケーブルをすべて接続したら(ケーブル接続については、[モニターの接続](#)を参照)、上記に示すようにすべてのケーブルを整理します。

モニタースタンドの取り外し

△ 警告: 台を取り外している間にLCD画面に傷が付かないように、モニターは必ずきれいな面に置くようにしてください。

■ 注意: 付属スタンドを取り付けるには、以下の手順を実行します。他のスタンドを購入された場合は、スタンドに付属された説明書を参照してください。

スタンドを取り外す:

- 1 柔らかい布やクッションの上にモニターを置きます。
- 2 スタンドリリースボタンを押し下げます。
- 3 スタンドを持ち上げ、モニターから離します。




壁取り付け(オプション)



 注意: 壁取り付けキットにモニターを接続するには、M4 x 10 mmネジを使用します。

VESA互換の壁取り付けキットに付属された説明書を参照してください。

- 1 モニターを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
- 2 台を取り外します。
- 3 フィリップス製プラス(+)スクレュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4つのネジを外します。
- 4 壁取り付けキットからモニターに取り付けブラケットを取り付けます。
- 5 壁取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にモニターを取り付けます。

 注意: UL、CSA、GSリストの壁掛けブラケット使用のみ、最小負荷重量 3.12 kg (6.88 ポンド)。

モニターの操作

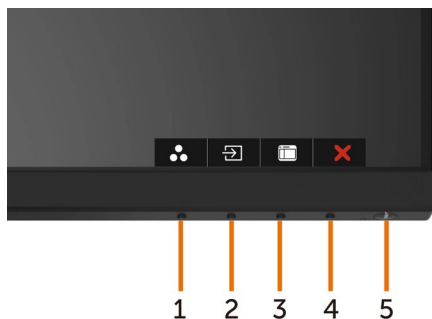
モニターの電源を入れる

● ボタンを押してモニターをオンにする。



フロントパネルコントロールの使用

表示されている画像の特性を調整するには、モニターの前面にあるコントロールボタンを使用します。これらのボタンを使用してコントロールを調整するとき、OSDには変更される特性の数値が表示されます。







次の表は、前面パネルのボタンを説明しています。

フロント-パネルボタン	説明
1  ショートカットキー： プリセットモード	このボタンを使用して、プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。
2  ショートカットキー： 入力信号	このボタンを使って、入力ソースのリストから選択します。
3  メニュー	このボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSDでオプションを選択します。 メニューシステムにアクセス を参照ください。
4  終了	このボタンを使用して、メインメニューに戻ったり、OSDメインメニューを終了します。
5  電源ボタン(電源ステータスラ イト付き)	モニターのオン・オフを切り替えます。 白くライトが点灯した場合、モニターがオンで正常に機能していることを示します。ライトが白く点滅する場合は、モニターがスタンバイモードであることを示しています。

フロント-パネルボタン


画像の設定を調整するには、モニターの前面上にあるボタンを使用します。




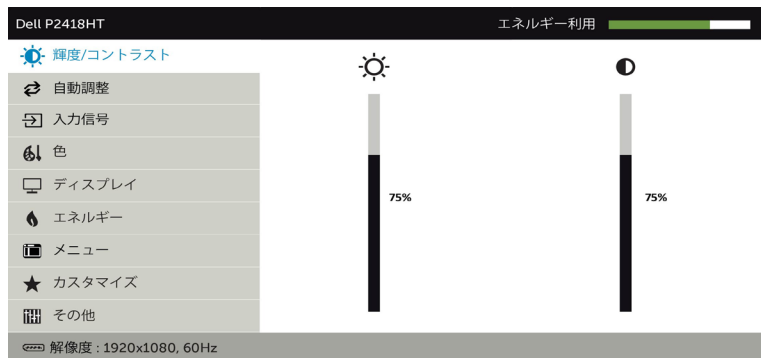
フロント-パネルボタン	説明
1  上  下	上(増加)と下(減少)キーを使用して、OSDメニューの項目を調整します。
2  OK	選択を確定するにはOKキーを使用します。
3  戻る	前のメニューに戻るには、戻るキーを使用します。













オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムにアクセス

 注意：別のOSDメニューに移動、OSDメニューを終了、またはOSDメニューが消えるのを待つか、OSDメニューを使用して行った任意の変更は、自動的に保存されます。

1 OSDメニューを起動し、メインメニューを表示するには、 ボタンを押します。



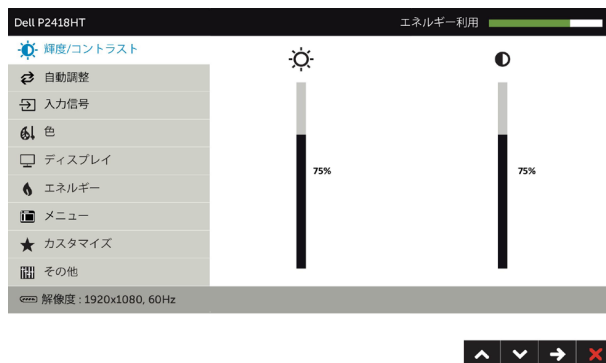
- 2  と  ボタンを押して、オプション間を移動します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
- 3  と  または  ボタンを1回押して、ハイライトしたオプションをアクティブにします。
- 4 希望のパラメーターを選択するには  と  ボタンを押します。
- 5  ボタンを押してサイドバーに入り、メニューの表示ランプに応じて、 または  ボタンを使用して変更します。
- 6  を選択して前のメニューに戻るか、 で承認してから、前のメニューに戻ります。

アイコンメニューとサブメニュー 説明



Brightness/
Contrast (輝度/
コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラスト調整をアクティブにします。



Brightness (輝度)

輝度はバックライトの明るさを調整します (最小0、最大100)。

⬆️ ボタンを押して、輝度を上げます。

⬇️ ボタンを押して、輝度を下げます。

注意：ダイナミックコントラストがオンになると、輝度の手動調整が無効になります。

Contrast (コントラスト)

輝度を最初に調整し、次にさらに調整が必要な場合にのみ、コントラストを調整します。

⬆️ ボタンを押してコントラストを増加させ、⬇️ ボタンを押してコントラストを下げます (0から100まで)。

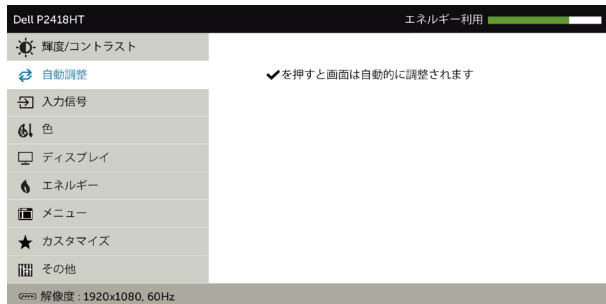
コントラストはモニターの明るい部分と暗い部分との明暗の差を調整します。



Auto Adjust (自
動調整)

コンピュータが起動時にモニターを認識できない場合でも、自動調整機能では特定のセットアップで使用するためのディスプレイ設定を最適化します。

自動調整機能を使用後、ディスプレイからピクセルクロックとフェーズコントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。



現在の入力に対するモニターの自動調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。



注意: ほとんどの場合、自動調整はお使いの構成で最適な画像を生成します。

注意: 自動調整機能オプションは、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。



Input Source (入力ソース)

モニターに接続された異なるビデオ入力を選択するには、入力ソースメニューを使用します。



VGA	VGAコネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。 を押して、VGA入力ソースを選択します。
DP	DPコネクタを使用している場合は、DP(DisplayPort)入力を選択します。 を押して、DP入力ソースを選択します。
HDMI	HDMIコネクタを使用している場合は、HDMI入力を選択します。 を押して、HDMI入力ソースを選択します。
自動選択	自動選択を選択するには を使用します。モニターが使用可能な入力ソースをスキャンします。
Reset Input Source (入力信号のリセット)	モニターの入力ソースを工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Color (色)

色設定モードを調整するには[カラー]メニューを使用します。



Preset Mode (プリセットモード)

プリセットモードを選択すると、リストから、標準、ComfortView、マルチメディア、ムービー、ゲーム、暖色、冷色、または、カスタムカラーを選択することができます。



- Standard (標準)：デフォルトのカラー設定です。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ComfortView：画面から放射される青色光レベルを低減し、あなたの目のために、より快適に閲覧できるようにします。
- Multimedia (マルチメディア)：マルチメディアアプリケーションに最適です。
- Movie (ムービー)：映画に最適です。
- Game (ゲーム)：ほとんどのゲームアプリケーションに最適です。
- Warm (ウォーム)：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- Cool (クール)：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。

- またはカスタムカラー：手動でカラー設定を調整することができます。▲と▼ボタンを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

Input Color Format (入力カラー形式)

ビデオ入力モードを以下に設定可能です。

- RGB: HDMI、DP-DP、VGA ケーブルを使って、モニターをコンピュータ (または DVD プレーヤー) に接続している場合、このオプションを選択します。
- YPbPr: お使いのDVDプレーヤーがYPbPr出力のみをサポートしている場合にこのオプションを選択します。



色相

- ▲または▼を使用して、色相を0-100で調整します。
注意：色合い調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

彩度

- ▲または▲を使用して、彩度を0-100で調整します。
注意：彩度調整は、動画とゲームモードでのみ使用できます。

Reset Color (色のリセット)

モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



Display (ディスプレイ)

画像を調整するには、ディスプレイを使用します。

Dell P2418HT		エネルギー利用
輝度/コントラスト	アスペクト比	ワイド 16:9
自動調整	水平位置	50
入力信号	垂直位置	50
色	シャープネス	50
ディスプレイ	周波数	50
エネルギー	フェーズ	50
メニュー	動的コントラスト	
カスタマイズ	応答時間	通常
その他	画面のリセット	
≡ 解像度: 1920x1080, 60Hz		



Aspect Ratio (アスペクト比) 画像比をワイド 16:9、自動リサイズ、4:3、または 5:4 に調整します。

Horizontal Position (水平位置) または を使って画像を左または右に調整します。
最小は「0」(-)です。
最大は「100」(+)です。

Vertical Position (垂直位置) または を使って画像を上または下に調整します。
最小は「0」(-)です。
最大は「100」(+)です。
注意: 横位置および縦位置の調整は"VGA"入力のみで利用可能。

Sharpness (シャープネス) 画像をシャープまたはソフトにします。
 または を使ってシャープネスを「0」～「100」の範囲で調整します。

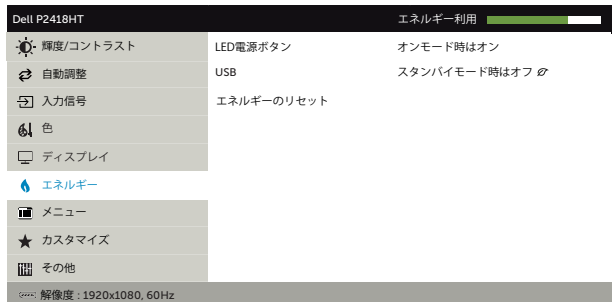
Pixel Clock (ピクセルクロック) フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに合わせて調整できます。
 と ボタンを使用して、最高の画像品質に調整できます。

Phase (フェーズ) フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック (粗い) 調整を使用し、その後にフェーズ (細かい) をもう一度使用します。
注意: ピクセルクロックとフェーズ調整は、モニターがVGAケーブルを使用して接続されている場合にのみ利用できます。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	動的コントラスト	<p>コントラストレベルを高くして、よりシャープで詳細な画質を表示します。</p> <p>🔵 ボタンを押して[ダイナミックコントラスト]の「オン」または「オフ」を選択します。</p> <p>注意:ゲームと映画のプリセットモードのみ。</p> <p>注意:ゲームモードとムービーモードを選択する場合、ダイナミックコントラストではコントラストが高くなります。</p>
	応答時間	応答時間は、標準または高速に設定することが可能です。
	Reset Display (画面のリセット)	ディスプレイ設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Energy (エネルギー)



Power Button LED (電源ボタンLED)	エネルギーを節約するために、電源ランプの状態を設定できます。
USB	<p>モニターがスタンバイモードに入っている間、USB機能の有効または無効の切り替えることができます。</p> <p>注意: スタンバイモードでUSBオン/オフが利用できるのは、USBアップストリームケーブルが抜かれているときのみです。USBアップストリームケーブルが差し込まれているときには、このオプションはグレー表示になります。</p>
Reset Energy (エネルギーのリセット)	このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。



Menu (メニュー)

OSDの言語、メニューの画面表示時間などOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。



Language (言語) 8言語から1つをOSD表示に設定します。
(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語(ブラジル)、ロシア語、簡体中国語、日本語)。

Transparency (透過性) このオプションを選択して、とを使用してメニューの透明度を変更します(最小値 0/最大値 100)。

Timer (タイマー) OSD継続時間: ボタンを押したあと、OSDがアクティブなままの時間を設定します。
と ボタンを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。

Lock (ロック) ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。すべてのボタンがロックされます。
注意: ロック機能 - ソフトロック (OSDメニューから) またはハードロック (「Exit」ボタンを6秒押ししてそのままにします)
ロック解除機能 - ハードロックのみ (「Exit」ボタンを6秒押ししてそのままにします)

Reset Menu (メニューのリセット) メニュー設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。



Personalize (個人用設定)

プリセットモード、輝度/コントラスト、自動調整、入力ソース、または、アスペクト比から選択し、ショートカットキーとして設定します。

Dell P2418HT		エネルギー利用
☀️ 輝度/コントラスト	ショートカットキー-1	プリセットモード
🔄 自動調整	ショートカットキー-2	入力信号
📺 入力信号	カスタマイズのプリセット	
🎨 色		
📺 ディスプレイ		
🔥 エネルギー		
📁 メニュー		
★ カスタマイズ		
🗃️ その他		
🔄 解像度: 1920x1080, 60Hz		



Reset Personalization (個人設定のリセット)

ショートカットキーを工場出荷時のデフォルトに戻します。



Other (その他)

Dell P2418HT		エネルギー利用
☀️ 輝度/コントラスト	DDC/CI	オン
🔄 自動調整	LCD コンディショニング	オフ
📺 入力信号	他をリセット	
🎨 色	工場リセット	ENERGY STAR®
📺 ディスプレイ		
🔥 エネルギー		
📁 メニュー		
★ カスタマイズ		
🗃️ その他		
🔄 解像度: 1920x1080, 60Hz		



DDC/CI、LCDコンディショニングなどOSD設定を調整するには、このオプションを選択します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインタフェース) は、コンピュータのソフトウェアを使ってモニター設定の調整が可能です。

無効を選択して、この機能をオフにします。

最高のユーザーエクスペリエンスと最適なモニターパフォーマンスのために、この機能を有効にします。



LCD Conditioning (LCDコンディショニング)

残像の軽微な問題を低減することを助けます。

残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。有効を選択して、プロセスを開始します。



Reset Other (他をリセット)

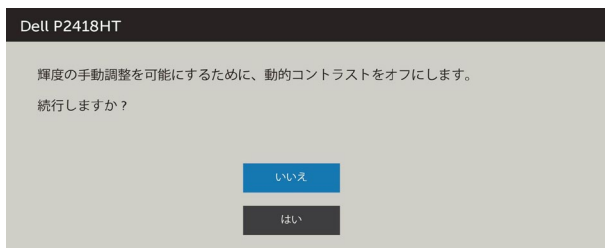
DDC/CIのようなその他の設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。

Factory Reset (工場リセット) すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。これは ENERGY STAR® 試験向けの設定でもあります。

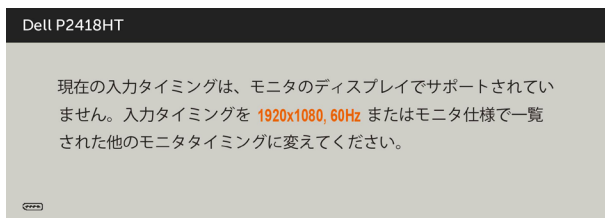


OSD警告メッセージ

動的コントラストが有効に設定されている場合は(ゲームまたはムービーなどのプリセットモード)、手動による輝度調整は無効になります。

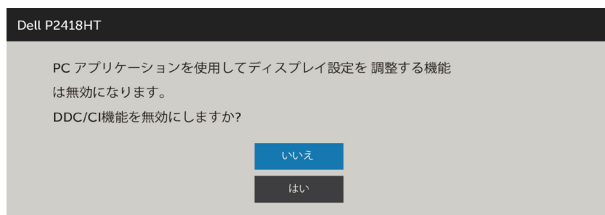


モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

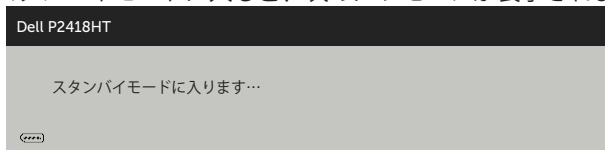


これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが使用できる水平および垂直周波数幅については、モニターの仕様を参照してください。推奨モードは1920 x 1080です。

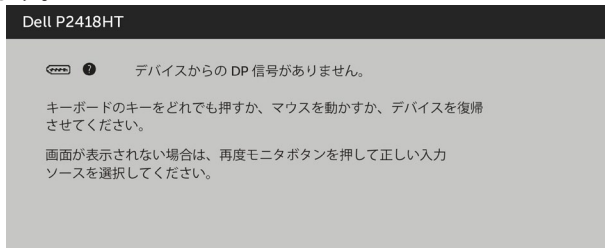
DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。



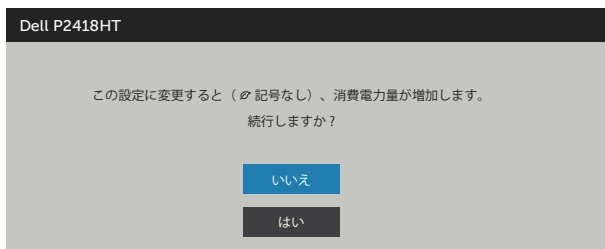
ディスプレイがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



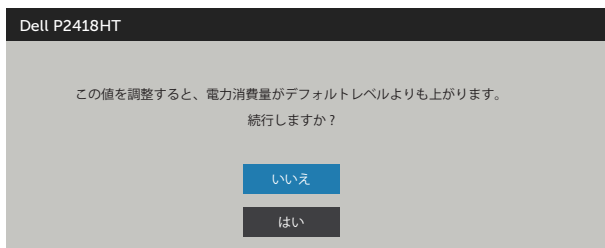
OSDアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のいずれかのメッセージが表示されます。



パーソナライズ機能内のスタンバイモードにある OSD 項目のオフを選択すると、次のメッセージが表示されます。



輝度レベルをデフォルトレベルの75%以上に調整すると、次のメッセージが表示されます：



DP, VGAまたはHDMI 入力を選択されているが相当するケーブルが接続されていない場合、以下のような浮動ダイアログボックスが表示されます。



または



または



詳細については、[トラブルシューティング](#)を参照してください。

トラブルシューティング

△警告:このセクションの手順を始める前に、[安全上の注意](#)に従って下さい。

セルフテスト

モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行してください。

- 1 コンピューターとモニターの電源を切ります。
- 2 コンピューターの裏側からディスプレイケーブルを抜きます。セルフテスト操作を正常に行うために、コンピューターの背面からデジタルとアナログケーブルを取り外します。
- 3 モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、（黒色の背景に）フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログボックスの1つが、画面をスクロールし続けます。



または



または




- 4 このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。
- 5 モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。

 **注意:** ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができません。



ビルトイン診断を実行するには：

- 1 画面が汚れていないことを確認します（画面の表面に埃がないこと）。
 - 2 コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
 - 3 ボタン1を5秒間長押しします。グレー画面が表示されます。
 - 4 注意して画面の異常を調べます。
 - 5 フロントパネルのボタン1をもう一度押しします。画面の色が赤に変わります。
 - 6 ディスプレイに異常がないか調べます。
 - 7 ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白の画面で表示を調査します。
- 白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度ボタン1を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none">モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。電源ボタンが押し込まれていないか確認します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none">OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。ビルトイン診断を実行します。入力ソースメニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none">OSDによって自動調整を実行します。OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。ビデオ延長ケーブルを取り除きます。モニターを工場出荷時設定にリセットします。ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none">OSDによって自動調整を実行します。OSDによって、位相とピクセルクロック制御を調整してください。モニターを工場出荷時設定にリセットします。環境要因をチェックします。モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直します。ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitorsを参照してください。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
常時点灯ピクセル	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト http://www.dell.com/support/monitors を参照してください。
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して、輝度およびコントラストを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDを使用して自動調整します。 OSDを使用して水平および垂直位置を調整します。
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、これらの線が自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 ビルトイン診断を実行します。
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDによって自動調整を実行します。 OSDで、フェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 モニター自己テスト機能チェックを行い、スクランブル状態のスクリーンが自己テスト・モードでも入るかどうかを確認します。 ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。 コンピューターをセーフモードで再起動します。
安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはいけません。 Dellにすぐにご連絡ください。
時々とぎれる問題	モニターのオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ・ビデオケーブルコネクタに曲がったり破損したピンがないか、チェックします。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、カラーメニューOSDでプリセットモードの設定を変更します。 ・カスタムからR/G/Bの値を調整します。カラーメニューOSDの色。 ・拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 ・ビルトイン診断を実行します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 ・代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・画像OSDメニューから、アスペクト比を確認します。 ・モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターの電源をオフにして、電源コードを外し、もう一度コードを差し、電源を入れます。 ・OSDメニューがロックされているかどうか確認してください。ロックされている場合は、パワーボタンの隣のボタンを6秒押ししたままにして解除してください。(詳しい情報は「ロック」をご覧ください。)
ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。	<ul style="list-style-type: none"> ・信号ソースを確認します。マウスを動かす、またはキーボードのキーを押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 ・信号ケーブルが正しく差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直してください。 ・コンピュータまたはビデオプレーヤーを再起動します。

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画像が全画面に表示されない。	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式により、モニタが全画面で表示できないことがあります。 • ビルトイン診断を実行します。

タッチスクリーンの問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
タッチレポートエラー	タッチ機能のずれ、またはタッチが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> • Dellが提供するUSBケーブルを使用して、コンピューターに接続してください。 • 電源ケーブルにアース端子があることを確認してください。 • 電源アダプターから電源ケーブルを抜き、接続し直して、タッチモジュールの自動-再調整を可能にします。 • コンピューターがUSB2.0以上をサポートしていることを確認します。 • コンピューターがディスプレイを検出できない場合は、モニターの電源を入れ直すか、またはUSBケーブルを挿し直してください。
省電力モードでタッチスクリーンが反応しない	省電力モードでタッチを使用して、モニターやコンピューターを起動することができない	<ol style="list-style-type: none"> 1. デバイスマネージャーにアクセスし、ヒューマンデバイスからHIDインタフェースデバイスを展開します。 2. HID準拠デバイスを右クリックし、プロパティをクリックし、デバイスがコンピューターを起動できるようにチェックボックスを選択します。
Windows 7とWindows 8とWindows 8.1とWindows 10の調整	スクリーンにタッチしたときに、カーソルが指のとおり正確に移動しない	<ol style="list-style-type: none"> 1. [コントロールパネル]を開き、[ハードウェアとサウンド]を開いたら、[タブレットPC設定]を開きます。 2. 調整を選択します。 3. 指示に従って、スクリーンを再調整します。

ユニバーサルシリアルバス(USB)固有の問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェースが作動していない	USB周辺機器が作動していない	<ul style="list-style-type: none">・ モニターの電源がオンになっているかをチェックします。・ アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。・ USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。・ 電源をオフにして、もう一度モニターをオンにします。・ コンピュータを再起動します。・ 外付けポータブルHDDのような一部のUSBデバイスは、高い電流を必要とすることがあります。デバイスをコンピュータシステムに直接接続してください。
スーパースピード USB 3.0 インターフェイスが低速です。	スーパースピード USB 3.0 周辺機器が低速で動作しているか、全く動作していません	<ul style="list-style-type: none">・ コンピュータがUSB 3.0対応かどうかをチェックします。・ 一部のコンピュータには、USB 3.0、USB 2.0、およびUSB 1.1 ポートが装備されています。正しいUSBポートを使用していることを確認してください。・ アップストリーム・ケーブルをコンピュータに再接続します。・ USB周辺機器(ダウンストリーム・コネクタ)を再接続します。・ コンピュータを再起動します。
USB 3.0 デバイスをプラグインすると、ワイヤレスUSB周辺機器が動作を停止します	ワイヤレスUSB周辺機器は、それ自身とその受信機との距離が近い場合、低速で応答するか、その場合のみ動作します。	<ul style="list-style-type: none">・ USB 3.0 周辺機器とワイヤレスUSB受信機との間の距離を離してください。・ ご利用のワイヤレスUSB受信機をワイヤレスUSB周辺機器に可能な限り近づけて配置してください。・ USB延長ケーブルを使って、ワイヤレスUSB受信機を可能な限りUSB 3.0ポートから離して配置してください。

安全上の注意

光沢仕上げのベゼルの表示に関してはディスプレイの配置を考慮する必要があります。ベゼルは周辺光と明るい面からの反射を妨げる原因となります。

⚠ 危険:この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がる可能性があります。

安全指示については安全、環境、および規制情報 (SERI) をご覧ください。

FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイトwww.dell.com/regulatory_complianceを参照してください。

Dellに連絡

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

注意:有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入請求書、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります。また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインモニターサポートのコンテンツを表示するには、:

www.dell.com/support/monitors にアクセスします。

Dellの販売、技術サポート、または顧客サービス問題に連絡するには:

- 1 www.dell.com/support にアクセスします。
- 2 ページの左上に表示されている国/地域の選択ドロップダウンメニューから、選択した国または地域が正しいか確認します。
- 3 国ドロップダウンメニューの隣にあるお問い合わせをクリックします。
- 4 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートリンクを選択します。
- 5 ご自分に合った Dell への連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース

P2418HT: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/344917>

モニタのセットアップ

画面解像度を1920 x 1080 (最大) に設定する

最高のパフォーマンスを達成するには、次のステップを実行してディスプレイ解像度を1920 x 1080ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 3 画面の解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 OKをクリックします。


Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1920 x 1080を選択します。
- 4 適用をクリックします。

オプションに推奨されている解像度が表示されない場合、グラフィックドライバーを更新する必要がある場合があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表しているものを以下から選択し、与えられた手順を実行してください。

Dellコンピューター

- 1 www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
- 2 グラフィックスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 注意: 解像度を1920 x 1080に設定できない場合、Dellに連絡しこれらの解像度をサポートするグラフィックスアダプターについてお尋ねください。


Dell-以外のコンピューター

Windows Vista、Windows 7、Windows 8、Windows 8.1 では:

- 1 Windows 8またはWindows 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップ表示に切り換えます。
- 2 デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
- 3 ディスプレイの設定の変更をクリックします。
- 4 詳細設定をクリックします。
- 5 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 6 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 7 グラフィクスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

Windows 10 では:

- 1 デスクトップで右クリックし、「ディスプレイの設定をする」をクリックします。
- 2 ディスプレイの詳細設定をクリックします。
- 3 ディスプレイアダプターのプロパティをクリックします。
- 4 ウィンドウの上部にある説明で、お使いのビデオカードメーカー (NVIDIA、ATI、Intelなど) を識別します。
- 5 グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
- 6 グラフィクスアダプターにドライバをインストールした後、解像度を再び1920 x 1080に設定してみてください。

 注意: 推奨された解像度を設定できない場合、コンピュータの製造元にお問い合わせになるか、ビデオ解像度をサポートするグラフィクスアダプタの購入を考慮してください。

お手入れのガイドライン

モニターの清掃

⚠ 危険： モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いてください。

⚠ 警告： モニターを清掃する前に、[安全上の注意](#)を読んで、これに従ってください。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせます。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- モニターの清掃には、わずかに湿らせた柔らかい布を使用します。乳状の薄膜がモニター表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないでください。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。
- モニターは注意して取り扱って下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残り、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切ってください。